

第号 2013 年 月 日発行 日本共産党裾野支部



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

[http://www16.plala.or.jp/ozawa\\_ryouti](http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouti)



岡本和枝 tell/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

[peace\\_love\\_cabird@yahoo.co.jp](mailto:peace_love_cabird@yahoo.co.jp)

**党ができて9年間、弱い者、困っている人の味方一直線の共産党。**

**困ったことは小沢、岡本のなんでも相談へ**



**裾野市運動公園(裾野市今里)にあるローラー滑り台の『大』の方が故障して使えない」、という声が寄せられましたので調べに行きました。**

なるほど、ローラー滑り台「大」の一番下に左のようなお知らせ看板が立っています。ローラー滑り台には虎ロープをジグザグに渡して滑ることが出来ないようにしています。

## お知らせ

大きいローラー滑り台は、修理と安全点検のため、当分の間使用できません。ご迷惑をおかけしますが宜しくお願い申し上げます。

運動公園管理事務所



生涯学習課に聞きに行ったところ、今年の3月から「安全基準に合っていない」との理由で使えないようにしているとのこと。どうするかは検討中だそうです。

みんなが楽しみの施設なのでどのようなものになるか注視しましょう。

なんと消防署(茶畑分遣所)で職員の方々が駐車場舗装修繕を行っていました。安全を守る消防予算としてはちょっと問題ありではないでしょうか。(←近隣住民)

7月1日、職員の方々がツルハシやスコップで駐車場の舗装をはがしています。当直職員の方々です。「え〜っ?なんで職員がやらなければならないの?」と思いました。予算がないので材料(生コン)支給で修繕は職員の人力でやることになったそうです。



7月8日朝、生コン車が来ています。



駆けつけてみると職員の方々が生コンを流し込む作業をしていました。



右はT建材の生コン車と運転手<sup>なら</sup>さん。みなさんはスコップや突き棒、均し用の角材などで懸命の作業をしています。



二日後の7月10日。凸凹なくきれいに仕上がっています。しかしながら大橋市長、考えてください。「安全 安心」を守る消防職員がこんな待遇でいいのですか。



お金の使い道の問題、みなさん意見を。

## 福祉タクシーは介護者の送迎運送のみです。自宅内から乗車とか降車から自宅内へは別扱いと言う話。

福祉タクシー(介護タクシー福祉有償運送)から80代の女性が車イスで下りて来た。80代の夫が玄関先から自宅内に設けた車イス用スロープに向かって車イスを押して自宅内入れ始めた。80代の夫はとても押し上げて行くのに難儀していた。途中で疲れて押し上げることができなかったらこの夫婦はどうなってしまうのだろうかと想像したら恐ろしくなった。80代の夫の方に、福祉タクシーの運転手に「スロープを利用して出し入れをして貰えないのか」と聞いたところ「それは運送とは別扱いになりお金が必要」との返答。



裾野市社会福祉協議会で介護タクシーをしているのでその点を職員に伺った。  
①介護タクシーは運送が基本なので事例の様に車イスに乗った介護者をスロープ

で出し入れすることはない。

①車イスの出し入れはヘルパーさんをお願いして行って貰う(ヘルパーさんに依頼するので有償になる)

②運転手がヘルパーの資格があれば運転手が行うことができるが有償となる。

との見解を述べられました。

老老介護の実態を垣間見たのですが、どこにでもあるようなケースではないか思いました。

課題は①利用料、②スロープの傾斜角度、③車イスを途中で止めることができるスロープの構造などありそうです。読者の考えを聞かせて欲しいですね。

(小澤良一記)

## 柳端橋が新し(架け替え)られます。橋上部工製作発注

市民文化センターの黄瀬川に架かっている柳端橋が、下流部に移動して架け替えられる工事に入っています。昨年度は橋を架けるための下部工事(橋台設置)が右岸左岸に行われました。



新しい柳端橋の下部工事が終わりました。

本年度は上部工(橋桁)架けられます。橋は鋼橋で長さは46.5m、橋全体幅は14mで車道は2車線で片側3.5m。

両側に歩道が付き幅は片側3mです。矢田工業(株)橋梁製作専門業者が製作することになりましたが、請負金額は1億5千5百万円です。工場で橋を製作して輸送されてきて設置されます。



今、共産党のホームページがおもしろい!!  
寄り道するとはまります。

日本共産党のホームページ(<http://www.jcp.or.jp/>とアドレスを打ち込んでもいいし「日本共産党」と検索してもいい)をのぞいてみると、「エエ〜ッ!?これが共産党のホームページ?」と驚くおもしろさです。「よくつくったね〜」と「明るい裾野」編集部も驚きます。「カクサン部」、注目はこちらです。



カクサン部の部長・カクサン(賀来三四郎)、節税対策・がまぐっちゃん、反TPP担当部員・俵米太郎、沖縄担当部員・しいさあ(志位さんとはなんの関係もないそうです)、反原発担当部員・オテントSUN、教育・子育て担当部員・こそだていくこ子曾館育子、憲法担当部員・ポーケン師匠、雇用担当部員・雇用のヨーコのみなさんが部員で、キャラクター紹介は一読すべき脱線もの。これらの面々がそれぞれの担当のレクチャーを行ったり、小池さんをインタビューしたりとか。「ブラック企業、黒字の企業ではありません」などの川柳も。寄り道してみてください。

## 裾野市が、風しん、麻しん・風しん混合ワクチン接種費用の一部を助成しています

現在、風しん感染が全国的に広がっています。特に、妊娠初期で風しんにかかると、おなかの赤ちゃんが先天性風しん症候群という病気になることがあります。

このため、裾野市では風しんの発症及び先天性風しん症候群の発生を予防するため、ワクチン接種費用の一部を助成しています。

### 助成額

MR 麻しん 風しん混合)ワクチン= 上限5,000 円。

風しんワクチン= 上限 4,000 円。

※いずれかのワクチンにつき、1人1回です。

### 申請受付期間

H25 年 7 月 16 日～平成 26 年 4 月 15 日

お問い合わせは 健康福祉部 健康推進課  
福祉保健会館 ☎ 055-992-5711